学校番号	1006

令和２年度　保健体育科

教科	体育	科目	スポーツⅡ	単位数	2,4 単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	アクティブスポーツ　（大修館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代社会において運動をすることの必要性を認識し、自らが取り組むことによって生涯にわたり運動を実践できる能力を身につける。また、より専門的な知識・技能を習得することも大きな目的である。他の生徒と協力し、ルールを守り授業に参加すること協力・責任を果たしうる事を学ぶ。

2　学習の到達目標

球技の特性についての理解と課題の解決を目指した計画的な運動の実践を通して、これらのスポーツの高度な技能と審判法を習得できるようにするとともに、技能を発揮してゲームをすることが出来る資質や能力を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとする。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする。	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫している。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断し、それらを表している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身につけている。	運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための理論について理解している。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。
評価方法	受講状況の観察	受講状況の観察	受講状況の観察 実技テスト	受講状況の観察 （筆記テスト）

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1		オリエンテーション ルール解説 基礎練習 実技テスト	○	○			a: 球技の学習に自主的に取り組もうとしている。自己の責任を果たそうとしている。 b: 自己の課題を設定している。課題解決の過程を踏まえて、取り組んできた自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。 c:基礎の技を自由自在に扱える事が出来、組合すことができる。 d: 技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。課題解決の方法について理解している。	受講状況観察 実技テスト
2		基礎応用 簡易ゲーム・ルール解説 (ルール等の筆記テスト) 実技テスト	○			○	a: 学習に主体的に取り組もうとしている。フェアなプレイを大切にしようとしている。役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとしている。合意形成に貢献しようとしている。 b: これまでの学習を踏まえて、チームが目指す目標に応じたチームや自己の課題を設定している。課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。 c:各種運動の特徴を理解した上で、それぞれの正しいフォームを身につけている。相手の動きを観察し、瞬時の判断で行動することができる。 d: 技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。課題解決の方法について理解している。	受講状況観察 実技テスト 筆記テスト

3		練習試合 リーグ戦 ルール解説 実技テスト		○	○		a: 学習に主体的に取り組もうとしている。フェアなプレイを大切にしようとしている。役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとしている。合意形成に貢献しようとしている。 b: これまでの学習を踏まえて、チームが目指す目標に応じたチームや自己の課題を設定している。課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。 c: 今までの練習で学んだ技術を試合の中で活用できる。オフサイドを意識した試合が出来る。 d: 技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。課題解決の方法について理解している。	受講状況観察 実技テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。